

(6) 2017年(平成29年) 2月2日(木曜日)

新年明けましておめでとう
ございます。

新しい年の始まりです。私
は年末年始に流行語をチェッ
クして、一年の社会の動きを
回想する癖があります。20
16年に流行した言葉は、
「聖地巡礼」「トランプ現
象」「ポケモンGo」「PP
AP」などで、流行語大賞
は、「神ってる」でした。

聖地巡礼イコール「エルサ
レム」と思いかもしれません
が、2016年は違った聖地
巡礼でした。ここ数年、映画
やテレビ作品、ゲームなど、
物語の舞台となった場所を訪
れることがはやっていて、そ
れを「聖地巡礼」と呼ぶので
す。

大ヒットアニメ映画『君の
名は。』の舞台になった飛騨
古川を訪問する人が多くいま

した。大震災を経験した人の
気持ちを癒してくれたといわ
れています。

ここ数年、行く先を求めて
「心の旅」を模索する人々が
多くなっているのが、社会現
象として表れています。幸せ

南加キリスト教会連合

心の旅

平田ベツキ

の条件は何だろう。ここ移民
社会では、お腹がいっぱいに
なること。いい仕事を見つけ
て、収入を増やすこと。おい
しい物を食べて、大きな家を
買って、豊かな暮らしをする
こと。本当にそれだけ？と

か...と考えてしまうのです。
お金だけでは幸せにならない
と人々が気づき始めた現象で
す。
聖書は「人は、パンだけで
は生きるものではない」と
言っています。

考えさせられます。

心の旅を模索する「心の時
代」は2017年も続くと思
われます。今の状況から癒
されたい、救われたいと、巡
礼旅行に出かけます。そこ
に行けば何かあるのではない

イエス様が40日間断食をし
て、本当にお腹が空いていた
時に言われた言葉です。
人はパンも必要。でも、そ
れだけでは不十分だと教えて
います。

それでは、何が必要なので
しょうか。「神の口から出る
一つ一つの言葉で生きるもの
である」とイエス様は付け加
えられました。パンも必要
で、神様の言葉も、もつと必
要だと教えています。

私たちがは聖書を日々、霊の
糧として生きるように造られ
ました。
2017年、「心の旅」を
必要とする時、必ず思い出
してほしいと思います。な
ぜか、恵まれた職場であつて
も、生活が豊かであつても、
素晴らしい人と結婚しても、
親孝行な子供が与えられて
も、仲の良い友人家族親戚に
恵まれていても、人生空しい
な...と思う時が訪れたら、思
い出してください。

人には体と、心と、魂があ
ります。体は衣食住で満たさ
れ、心は愛情で満たされま
す。そして魂は、神様の言葉
により、満たされるのです。
人は、神様と交わる部分を
持つて造られた霊的存在なの
で、お金、楽しみ、食べ物、
何を求めても、人の心に百
パーセントの満足感が与えら
れない時を経験します。

私たちが「パンだけでは生
きるものではなく、神の口か
ら出る一つ一つの言葉で生き
るものである」
(ウエストロサンゼルス&
フェイス合同メソジスト教
会日本語部牧師)